

地域公共交通ネットワークの再構築による利用促進対策
～シーバスの見直しとシータクの導入～ (岡山県玉野市)

取組概要

- ・「玉野市地域公共交通計画」(H24年3月策定)に基づき、平成15年をピークに利用者数が減少していたコミュニティ交通の見直し、乗合タクシーの新規導入により地域公共交通ネットワークの再構築を行った。
- ・配車システムの導入、地域一体での利用促進、交通会議での不断の検証などにより利用者の定着・増加を実現した。

人口 61,511 人
担当 総合政策課

取組の効果

- ・外出する機会がほとんどない高齢者の割合
H24 : 11.1% → H25 : 10.0% → H26 : 9.7%
- ・公共交通による人口カバー率 91.3% → 98.6%
- ・市補助金の削減 H23 : 60,454千円 → H25 : 47,326千円

創意・工夫した点

- ・警察署等と連携した免許返納に伴う無料乗車券の配布、岡山大大学院と連携した乗継状況の調査、市内の高校と連携したシーバスの装飾などの様々な利用促進策を実施。

他団体へのアドバイス

- ・利用者アンケートや地域住民向け説明会を頻繁に行うなどニーズ把握や改善に不断に取り組むことで、より良い公共交通の実現が図られる。



シータク乗り場マップ



シータク・シーバス